

D V D レシーバー

FM/AMラジオ内蔵 DVD/VCD/CDプレーヤー

LV-109



この度は、L&V製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。

この説明書および安全上のご注意と添付の保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また大切に保管し、わからないときは再読してください。
保証書は必ず、「販売店名・購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

注意：本製品へのダメージを避けるために、8cmディスクのご利用はおやめください。

- この製品は日本国内用です。You can use this player set only in Japan.
- この取扱説明書の記載内容は、2009年1月現在のものです。
- デザイン、仕様は予告無く変更する場合があります。

CONTENTS

目次	2
安全のために必ずお守りください	3-8
はじめに	9-14
本体名称	15
リモコン名称	16
電源をONにする	17
電源をOFFにする	18
イコライザーの設定をする	19
ラジオの設定をする	20
時計の設定をする	21
ディスクをセットする	22
ディスクを取り出す	23
音量を調節する	24
DVDビデオの早送り/早戻し	25
DVDビデオを一時停止する	26
DVDビデオの再生を止める	27
DVDビデオをくり返し見る（リピート再生）	28
他のチャプターに移動する	29
見たいチャプターを直接選ぶ	30
再生中に字幕を切り換える	31
再生中にアングルを切り換える	32
DVDビデオの初期設定（1～3）	33-35
保証・アフターサービスについて	36-37
保証書	38

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品には、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。内容をご確認のうえ、本文をお読みください。その表示と意味は次のようになっています。

●表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物理的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



△記号は注意（警告を含む）を促す内容がある事を告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為がある事を告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

安全のために必ずお守りください

警告

使用の条件



必ず行う

DC12Vアース車専用

DC12Vマイナスアース車以外では使用しないでください。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車（DC24V車）などでは使用できません。火災や故障の原因になります。

使用方法



禁止

運転中に操作をしない

自動車の運転中に本機の操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因になります。操作は必ず、安全な場所に車を停車させて行ってください。



禁止

走行中にテレビやビデオを見ない

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオを見ると前方不注意となり、交通事故の原因になります。



感電注意

濡れた手で操作をしない

濡れた手で電源や本機のスイッチを操作しないでください。ショートや感電の原因になります。

異常時の処置



禁止

故障のまま使用しない

画面が映らない、音が出ない、故障の状態で使用しないでください。そのまま使用になると事故、火災、感電の原因になります。



禁止

異常のまま使用しない

万一煙りが出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターや電源コードをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店または当社にご相談・ご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

安全のために必ずお守りください

警告

異常時の処置



必ず行う

規定容量のヒューズを使用する。

ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると火災の原因になります。



感電注意

傷んだコード類を使用しない

コード類が傷んだら（芯線の露出、断線など）使用しないでください。そのまま使用すると火災、感電の原因になります。

注意

使用方法



注意

適正な音量で使用する

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因になることがあります。



注意

走行中はモニターの立ち上げや収納を行わない

モニターの立ち上げや収納が、シフトレバー等の妨げになる場合は、走行中に行わないでください。必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。



注意

モニターの立ち上げや収納、角度調節時の注意

モニターの立ち上げや収納、角度調節時には、手、指、衣服等をはさまれないように注意してください。ケガの原因になることがあります。



注意

ディスクの挿入口に手、指、異物等を入れない

ディスクやマガジン等の挿入口に、手や指、異物を入れないでください。ケガや火災、感電の原因になることがあります。

安全のために必ずお守りください

⚠ 注意

使用方法



注意

リモコンを放置しない

リモコンを車内に放置しないでください。停車するときやカーブを曲がるときに、リモコンが足元に転がりブレーキペダル等の下に入り込むと、運転の妨げになり交通事故の原因になることがあります。操作をするとき以外は、固定しておいてください。



水ぬれ禁止

水がかかる所やほこりの多い所に取り付けない

ドア近くなど雨水がかかりやすい所やほこりの多い所への取り付けは避けてください。水やほこりが混入しますと、発煙や発火、感電の原因になることがあります。



必ず行う

車のエンジンをかけた状態でご使用ください。

本機をご使用になるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに使用すると、バッテリーが消耗します。



注意

極端な温度下や、日差しが強い場所には放置しないでください。

窓を閉めきった自動車内、直射日光の当たるところ、暖房器具の近く等に放置しないでください。
(保存温度範囲: -30℃~+80℃)

本機の変形や、故障の原因となります。また5℃以下、40℃以上になると作動状態が悪くなることがありますが、故障ではありません。常温に戻ると回復します。
(使用温度範囲: 0℃~+55℃)

安全のために必ずお守りください

⚠ 注意

電池



注意

指定の電池を使用する

指定の電池以外は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破損、液漏れにより、火災やケガの原因になることがあります。



注意

電池の極性に注意する

電池をリモコン内に入れるときは、極性に注意して、表示通りに入れてください。間違えますと乾電池の破損、液漏れにより、ケガや周囲を汚染する原因になることがあります。



必ず行う

電池は正しく使用する

※電池をショート、分解、過熱、火に入れない
※電池を充電しない
※使い切った電池は、すぐに取り出す。

電池の使い方を誤ると、電池の発熱、液漏れ、破損の恐れがあり、機械の故障、ケガの原因になります。



注意

電池は幼児の手の届かない場所に保管する

電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

安全のために必ずお守りください

⚠ 注意

お手入れするときは



必ず行う

お手入れの際は、電源を必ず切る



注意

本体の汚れは乾いた布で拭く



注意

汚れがひどいときは水か水で薄めた中性洗剤を布につけ、よくしぼってから拭き更にかから拭きをする



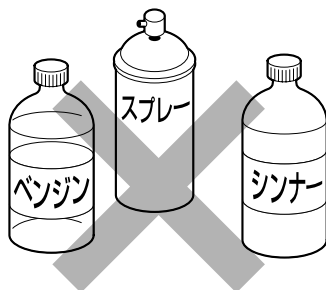
注意

ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使わない



注意

科学ぞうきんやスプレー類を使わない



はじめに

中身がすべてそろっているか、ご確認ください。
お買い上げいただいた製品には、以下のものが同梱されています。



● 本体



● 専用リモコン



● 取扱説明書
(保証書付き)



● 取付用ネジ
(8mm×6mm)
× 4個



● 電源ケーブル(40cm)
× 1セット

■ 以下のものは、オプション (別売り) です。

● 液晶テレビモニター

はじめに

再生出来るディスクの種類

- 下表のマークは、ディスクのタイトル面、パッケージ、または、ジャケットについています。
- 本機はNTSC方式に適合しています。パッケージやディスクに「NTSC」と表示されているディスクをご使用下さい。

再生できるディスクの種類とマーク	大きさ/再生面	最大再生時間
DVD VIDEO 	12cm/片面 1層	133分
	12cm/片面 2層	242分
	12cm/両面 1層	266分
	12cm/両面 2層	484分
CD 	12cm/片面	74分
DivX	Divx Version : Divx3.11 4.X 5.X	
	MP4(*avi)	

ポイント

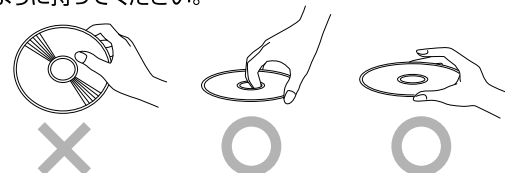
ディスクによっては制作者の意図により、特定の操作を禁止しているものがあります。またメニュー操作や対話式の操作が可能なディスクでは、タイトル/チャプターの構成上、リピートなどの一部の操作ができないことがあります。このような場合、本機では **INVALID KEY** が表示されます。(ディスクによっては表示されないこともあります。)

はじめに

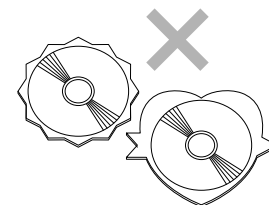
ディスク使用上のご注意

取扱い上のご注意

- キズやひび、そのあるディスクは使用しないでください。
- 特殊形状のディスクは使用しないでください。
- ディスクは信号記録面(虹色に光っている面)をさわらないように持ってください。

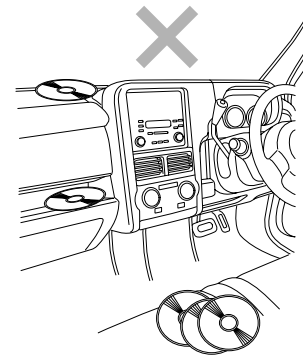


- ディスクにキズを付けないようにご注意ください。
- ディスクにシールなどを貼り付けしないで下さい。



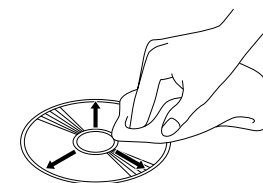
保管上のご注意

- 直射日光の当たるところや高温になるところにはディスクを保管しないで下さい。
- ディスクがそらないように必ずケースに入れた状態で保管して下さい。



お手入れについて

- ディスクが汚れたときは、柔らかい清潔な布でディスクの内周から外周方向へ、軽く拭いて下さい。
- アナログ式レコード用のクリーナーや静電気防止剤などは使用しないで下さい。
- ベンジンやシンナーなど揮発性の薬品をかけないで下さい。



再生の環境について

- 車の走行中は、振動のショックで音声や映像が飛ぶことがあります。
- 低温時にヒーターを入れた直後は本機内部の光学系レンズやディスクに結露が生じ、正常な動作をしない場合があります。このようなときは一時間ほど放置して、自然に露がとれるまでお待ち下さい。ディスクについた露は柔らかい布で拭いて下さい。
- 製品設計上配慮しておりますが、本機の機構上あるいは使用環境、ディスクの取り扱いなどによりディスクの表面に実使用上支障のない程度のキズが付くことがあります。これは製品の故障ではありません。一般的な消耗としてご理解下さい。

はじめに

DVDについて

使用できるDVDについて

- DVDビデオディスクによっては再生ができなかったり一部の機能がご使用になれない場合があります。
- DVDオーディオやDVD-ROMなどは再生できません。
- 本機で再生できるディスクは12ページに記載されているマークが付いたディスクです。
- DVDビデオディスクでも地域番号(リージョン番号)が異なるディスクは再生できません。本機の世界地域番号(リージョン番号)は「2」(日本仕様)です。
- DVD-Rディスクは、ビデオフォーマット(ビデオモード)で記録されたものに限り再生することができます。
- ビデオフォーマット(ビデオモード)で記録されたDVD-Rディスクでもディスクの特性やキズ、汚れまたは本機内部のレンズの汚れ、結露、条件などにより、再生できない場合があります。
- ファイナライズされていないDVD-Rディスクには対応していません。

表示されているマークについて



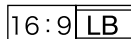
音声の数を表示します。



字幕の数を表示します。



アングルの数を表示します。



画面サイズ(アスペクト比:横と縦の比率)を表示します。



再生可能な地域番号(リージョン番号)を表示します。

本機の世界地域番号(リージョン番号)は「2」です。
地域番号(リージョン番号)が「2」や「ALL」などの
表示があるディスクを再生することができます。

著作権について

本機はマクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が保有するアメリカ合衆国特許および知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しております。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭およびそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので、行わないで下さい。

はじめに

CDについて

使用できるCDについて

- 本機は音楽CD規格に準拠して設計されています。コピーコントロールCDなどのCD規格外ディスクの動作および性能保証は致しかねます。
- 音楽用CDレコーダーまたはパソコンで記録したCD-R/RWディスクはディスクの特性やキズ、汚れまたは本機内部のレンズの汚れ、結露などにより再生できない場合があります。
- ファイナライズされていないCD-R/RWディスクには対応していません。
- PC(パソコン)で記録したディスクは正しいフォーマットで記録されたものは再生できますが、アプリケーションソフトの設定や環境などによっては再生できない場合があります。(詳細についてはアプリケーションソフト発売元にお問い合わせ下さい。)
- CD-RWディスクは、ディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常のCDやCD-Rディスクより時間がかかります。
- CD-R/CD-RWディスクの取り扱いについては、ディスクの説明書や注意書きを十分お読みください。
- 本機はMP3形式で記録されたCDディスクを再生できます。(MP3とは元の音質をあまり損なわずにデータを圧縮する、音声圧縮方式です。)

はじめに

リモコンの準備

⚠ 注意

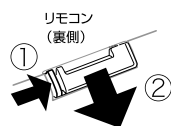
- 電池を充電しないでください。
電池の使い方を誤ると、電池の発熱、液漏れ、破裂のおそれがあり、機械の故障、けがなどの原因になります。
- 電池の使い方を誤ると、液漏れや破裂の恐れがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。
(+) (-) を正しく入れてください。

■ リモコンに電池を入れる

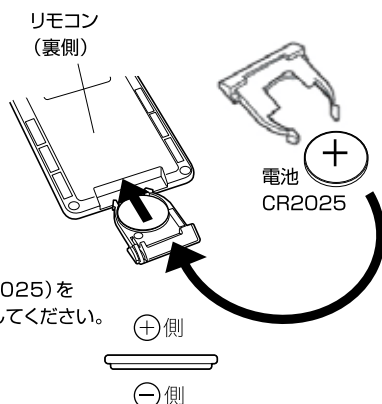
※電池はリモコンの中にセットされ、フィルムで絶縁されています。使用する時は、フィルムを抜いてお使いください。

ボタン電池の交換の際は

- ①トレー左端のツメを右側に押しながら、
- ②トレーを引き抜いてください。



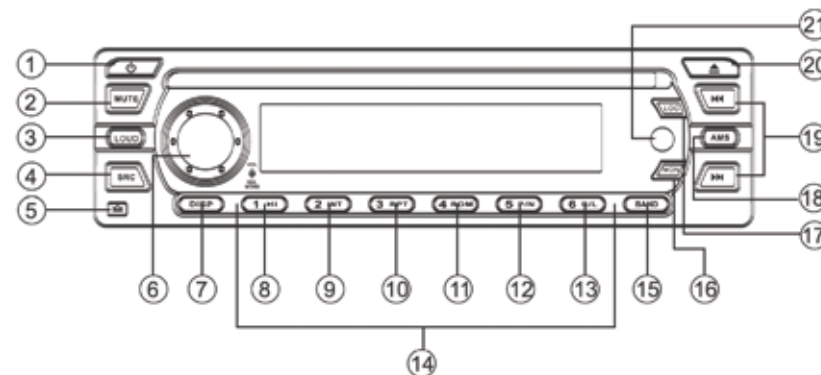
ボタン電池 (CR2025) を
図のようにセットしてください。



知っ得ポイント

- ◆リモコンの操作可能範囲が狭くなったときは、新しい電池と交換してください。
- ◆リモコンを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。
- ◆本体に直射日光が当たっていると、リモコンの操作ができないときがあります。このようなときは、本体にリモコンを近づけて操作してください。
- ◆リモコンを長い間使わないときは、電池を取り出してください。取り出した電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。
- ◆電池の液もれが起こったときは、内部についた液をよくふき取ってから、新しい電池と入れ換えてください。
- ◆不要となった電池を破棄する場合は、各地方自治体の指示 (条例) に従って処理してください。

本体名称



- 1 電源
- 2 Mute (消音)
- 3 Loudness (音域の強調)
- 4 ソーススイッチ (ファンクション切換)
- 5 Panel Open (フロントパネル脱着)
- 6 ボリューム セットアップメニュー 低音高音 前後バランス 左右バランス
- 7 時計表示への切換
- 8 Play/Pause
- 9 Intro Play (CDのみ)
- 10 Track Repeat (CD DVDリピート)
- 11 Track Random Play (CDのみ)
- 12 Video System (映像切換)
- 13 DVD/CD Audio Channel (DVD/VCD音声切換)
- 14 1~6ラジオ選局 メモリー2秒以上でプリセット
- 15 Band switch: FM1→FM2→FM3→AM1→AM2
- 16 FM Mono/Stereo
- 17 Radio Local/Distant (ラジオ感度切換)
- 18 AMS (ラジオ自動選局&プリセットメモリー)
- 19 Radio Tune (ラジオ周波数選局 長押しで自動サーチ)
DVD/CDはトラック選局
- 20 Disc Eject
- 21 Remote Sensor

リモコン名称

- | | | |
|---|----|----------------------------------|
| ① | 1 | ズーム |
| ② | 2 | タイトル |
| ③ | 3 | 電源 |
| ④ | 4 | セットアップ |
| ⑤ | 5 | メニューカーソル |
| ⑥ | 6 | エンター |
| ⑦ | 7 | プログラム |
| ⑧ | 8 | 数字ボタン |
| ⑨ | 9 | オーディオモードセレクト |
| ⑩ | 10 | ボリューム |
| ⑪ | 11 | ミュート |
| ⑫ | 12 | シーク
(ラジオシーク/DVDトラック) |
| | 13 | サブタイトル (DVDのみ) |
| | 14 | ソーススイッチ
(Radio/Disc Play) |
| | 15 | リピート |
| | 16 | A→B リピート |
| | 17 | ストップ/リターン |
| | 18 | プレイ/ポーズ |
| | 19 | Gotoサーチ |
| | 20 | DVDメニュー |
| | 21 | オン スクリーン ディスプレイ |
| | 22 | Audio |
| | 23 | ディスプレイ |
| | 24 | アングル (DVDのみ) |
| | 25 | バンドP/N
(ラジオバンド/DVD/ PAL/NTSC) |

ソース上で使用できないリモコンボタンを押すとINVALID KEYの表示がモニター（別売）に2秒間表示されます。

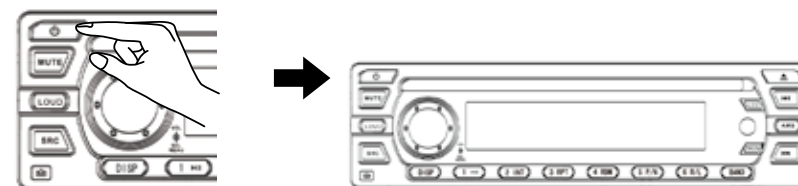
本体での操作

リモコンでの操作

電源をONにする

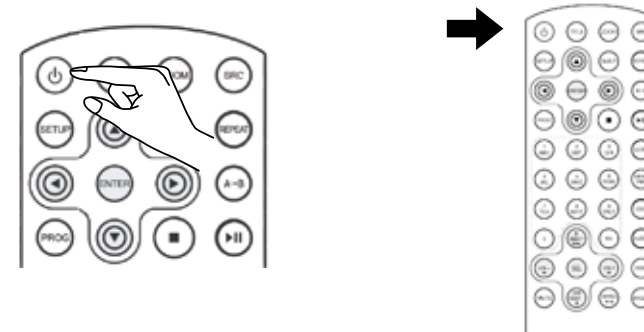
■本体での操作

- POWERボタンを押すと電源がONになります。



■リモコンでの操作

- 電源ボタンを押すと電源がONになります。

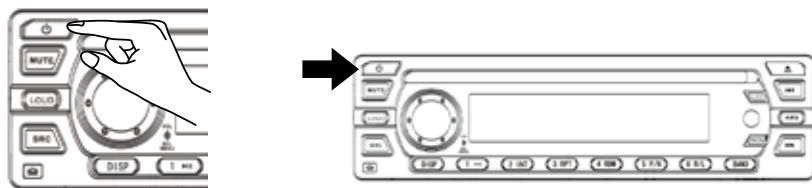


◆ディスクが挿入口で感知されると、本体はスタンバイ状態からスイッチオンになり、自動でディスクが挿入され、操作することなく自動でディスクを再生します。

電源をOFFにする

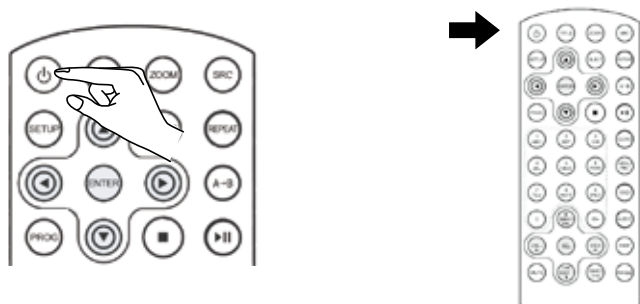
■本体での操作

- 電源が入っている状態でPOWERボタンを2秒長押しすると電源がOFFになります。



■リモコンでの操作

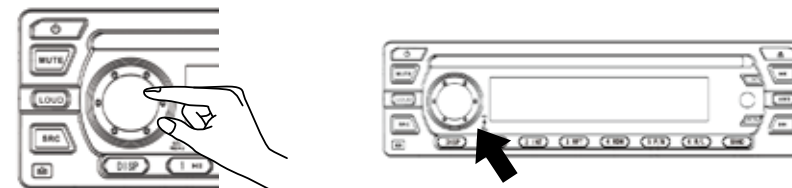
- 電源が入っている状態でPOWERボタンを押すと電源がOFFになります。



イコライザーの設定をする

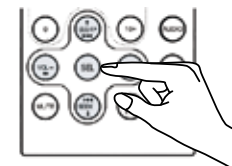
■本体での操作

- 本体ボリュームを2秒間長押しすることにより、
 - ①イコライザー設定 → ②操作音設定
 - ④ボリューム設定 ← ③時計設定 設定が出来ます。



■リモコンでの操作

- リモコンの場合も、SELボタンを2秒間長押しすることにより、設定が出来ます。

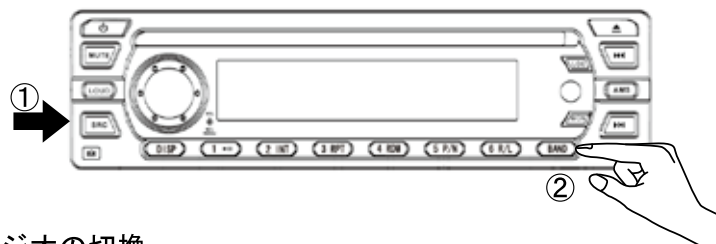


- ① イコライザーは4種類の設定が出来ます。
ROCK → POP → CLASSIC → FLAT → EQOFF
- ② 操作音 (BEEP音) はON ⇄ OFF の設定が出来ます。
- ③ 時計表示は12・24時間表示の切替が出来ます。
(時計の合わせ方は21ページで確認してください)
- ④ ボリューム設定は LAST ⇄ ADJ の設定が出来ます。

* 通常はLAST設定をしてください。
ADJ設定は次回電源を入れたときにボリューム37で再生されます。

ラジオの設定をする

■本体での操作



●ラジオの切換

- ①SRCボタンでTUNERを選択します。
- ②BANDボタンでFM/AMの選択をします。

FM1→FM2→FM3→AM1→AM2

●ラジオの選局

▶▶ ◀◀ ボタンで選局をします。
長押しすることで自動選局します。



●選局を記憶させる

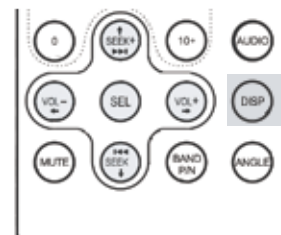


記憶させたい周波数を選択し、1～6のボタンの中から1つ選択して長押しすることにより、記憶させることができます。

* ③AMSボタン（オートメモリー）を押すことにより、自動選局と記憶を同時に行うこともできます。

時計の設定をする

■リモコンでの操作



リモコンのDISPボタンを2秒長押しします。
時計表示に切りかわり、点滅します。
点滅中に時刻を設定します。

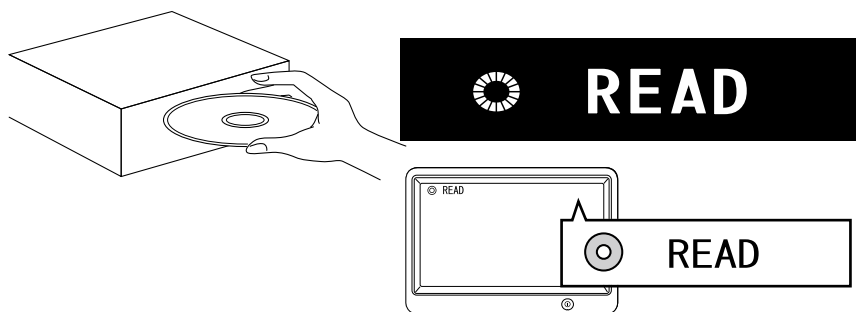
時刻のUPは、VOL+ボタンを、DOWNは、VOL-ボタンで行います。
時／分の切換は、SELボタンで行います。
DISPボタンを押して、時計設定の終了です。

時計表示はDISPボタンを押すことにより、5秒間表示されます。
常に表示することは出来ません。

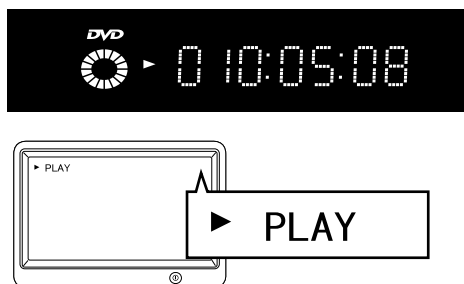
(12・24時間表示の設定は 19 ページのイコライザー等の設定をするをご確認ください。)

ディスクをセットする

- 本体のディスク挿入口に、ディスクを挿入します。
- ディスクが吸い込まれ、本体ディスプレイに「READ」の表示がでます。モニター左上には「◎ READ..」が表示され、その後にディスクの種類が表示されます。例えばDVDの場合は「DVD」と表示されます。



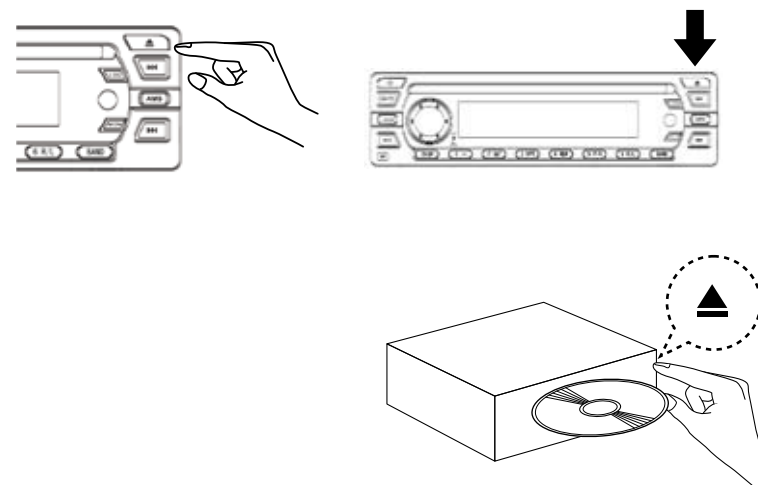
- ディスクの種類を自動的に判別し、ディスクの再生が始まります。



-  故障の原因になりますので8cmディスクは使用しない下さい。また、アダプター等は絶対に使用しないで下さい。
-  ディスク挿入口には、本機に対応したディスク以外の物を絶対に入れないで下さい。故障の原因になります。

ディスクを取り出す

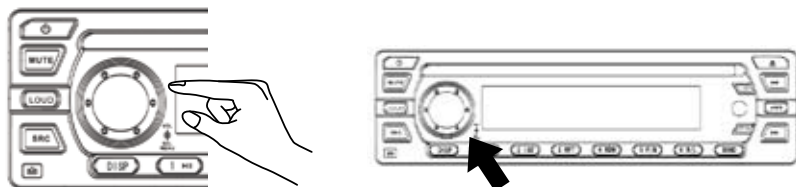
- 本体の取り出しボタン（▲）を押すとディスクが出てきます。



音量を調節する

■本体での操作

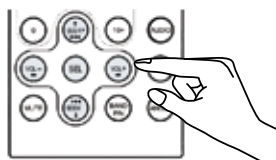
- 音を大きくする時は右に回し、小さくする時は左に回します。



VOL 63	VOL	ボリューム	0 ~ 63
BAS -7 +7	BAS	低音	-7 ~ +7
TRE -7 +7	TRE	高音	-7 ~ +7
BAL L7 R7	BAL	左右バランス	L7 ~ R7
FAD R7 F7	FAD	前後バランス	R7 ~ F7

■リモコンでの操作

- 音量ボタンを押すと音量が調節できます。

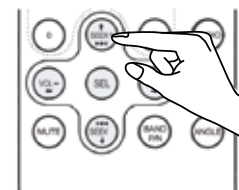


- 音を大きくする時は (VOL+) を、小さくする時は (VOL-) を押し続けます。
- 一時的に音量を消したい場合は、リモコンのMUTEボタンを押してください。
- MUTEを解除する場合は、もう一度MUTEボタンを押します。

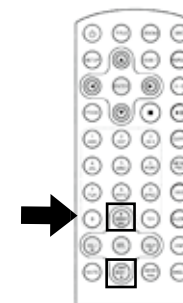
DVDビデオの早送り/早戻し

■リモコンでの操作

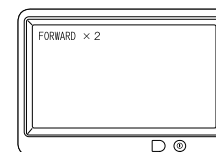
- 再生中に早送り/早戻しボタンを長押しします。
この操作をくり返すことにより早送り/早戻しのスピードを調整できます。



- 1 回押すと・・・2 倍速
- 2 回押すと・・・4 倍速
- 3 回押すと・・・8 倍速
- 4 回押すと・・・20 倍速



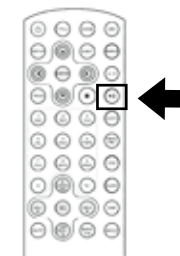
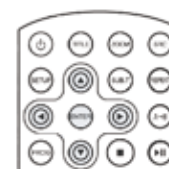
モニターの表示



FORWARD × 2 ……2倍速で早送り中

■再生に戻す

- 早送り/早戻し中に ►|| ボタンを押すと、通常再生に戻ります。

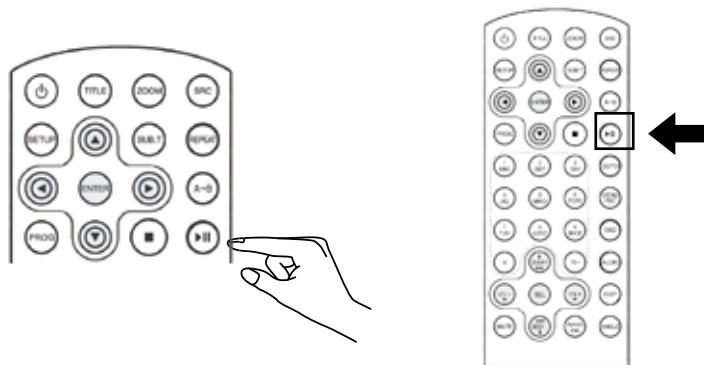


- ◆早送り/早戻し中は音声を聞くことは出来ません。
- ◆ディスクまたは再生位置によっては INVALIDKEY(禁止マーク)が表示され、早送り/早戻しができないことがあります。

DVDビデオを一時停止する

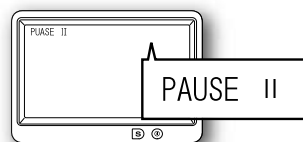
■一時停止（ポーズ）

- 再生中に一時停止するには **▶||** ボタンを1回押します。

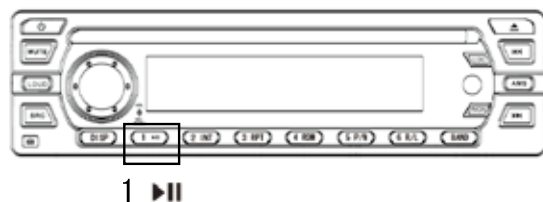


- 一時停止中に **▶||** ボタンを押すと再生を開始します。

- モニター表示は以下のようになります。



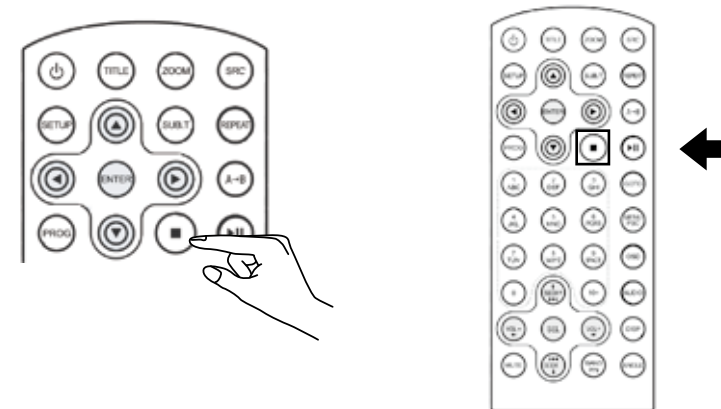
●本体での操作



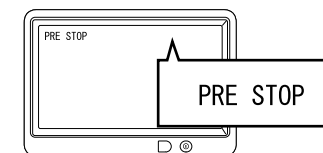
DVDビデオの再生をとめる

■停止（再生を止める）

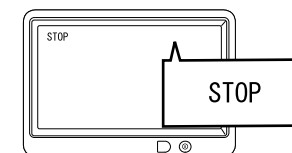
- ディスクを再生停止にするにはストップボタンを押します。



- 画面上に「**PRE STOP**」と表示され待機画面に戻り再生を停止します。ストップボタンで停止した（**PRE STOP**で停止した）DVDは、停止した場所を記憶しますので、PLAYボタンを押すと再生停止した位置から再生されます。



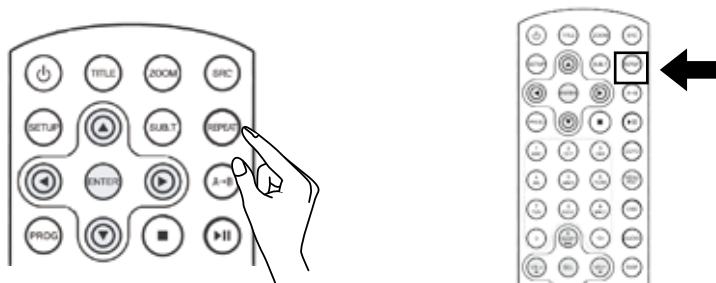
- さらにストップボタンを押すと画面上に「**■STOP**」と表示され停止します。ストップボタンを2回押して停止した（**STOP**で停止した）場合、ディスクは停止した場所を記憶しません。PLAYボタンを押すとディスクの最初から再生が始まります。



DVDビデオをくり返し見る（リピート再生）

■再生中にリピートボタンを押す

- 再生中にリピートボタンを押すとモニター画面に「REP【CHAPTER】」と表示され、現在再生中のチャプターが終了した後に同じチャプターをリピート再生します。



本体ディスプレイの表示



リピートチャプターの表示



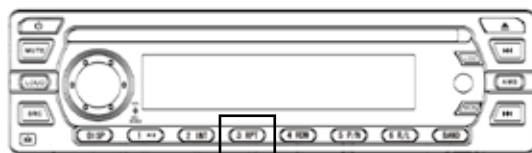
モニターの表示

- リピート再生中にさらにリピートボタンを押すとモニター画面に「REP【TITLE】」が表示され、現在再生中のタイトルが終了したあとに、もう一度ディスクの最初からリピート再生されます。
- リピートボタンを押すごとに、再生範囲が次のように切り換わります。

チャプターリピート ⇒ タイトルリピート ⇒ リピートキャンセル
(解除)

- リピート再生は設定が解除されるか電源が切れるまで有効です。

●本体の操作

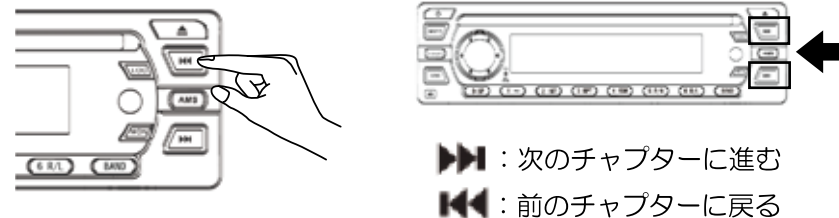


3 RPT

他のチャプターに移動する

■本体での操作

- 再生中にチャプターを移動するにはスキップボタンを押します。

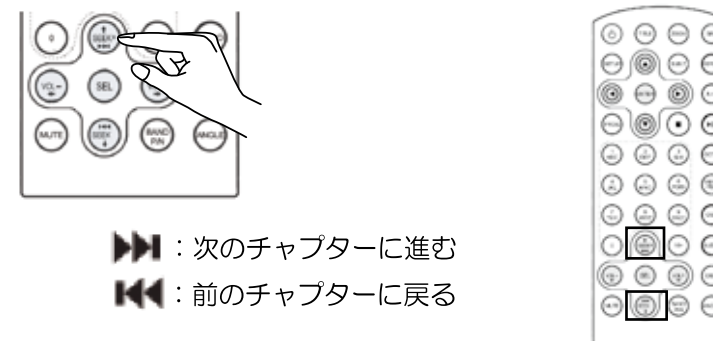


▶▶ : 次のチャプターに進む

◀◀ : 前のチャプターに戻る

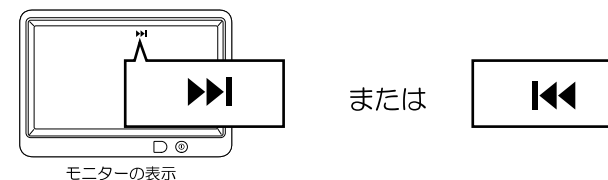
■リモコンでの操作

- 再生中にチャプターを移動するにはスキップボタンを押します。



▶▶ : 次のチャプターに進む

◀◀ : 前のチャプターに戻る



モニターの表示

または

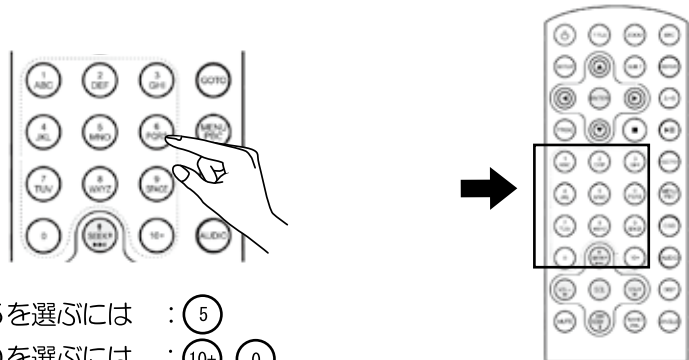
◀◀

*チャプターリピート設定されている場合に、次のチャプターに進むとリピート設定は解除されます。

見たいチャプターを直接選ぶ

■見たいチャプターを指定する

- 停止中や再生中に問わず、見たいチャプターの数字ボタンを押すと指定したチャプターから再生されます。



- 5を選ぶには : (5)
- 10を選ぶには : (10+) (0)
- 22を選ぶには : (10+) (10+) (2) と押します。

2ケタの数字を選ぶ際は最初にトラックボタン (10+) を押してから数字を選択ください。



モニターの表示

注：この操作はディスク製作者の意図により異なる場合があります。

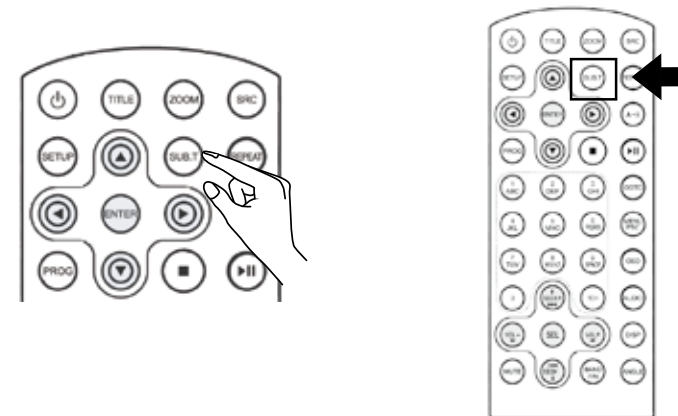
※本操作は本体ではおこなえません。

再生中に字幕を切り換える

DVDに複数の字幕が収録されている場合、再生中に字幕を切り換えることができます。

■リモコンの操作

- 再生中に SUB. T ボタン (SUB. T) を押すとディスクに設定される字幕が切り換わります



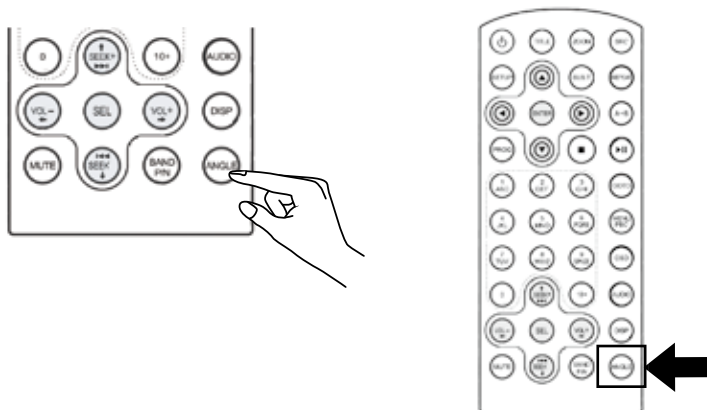
- ◆ この機能は字幕が複数収録されている場合だけ有効です。
- ◆ DVDパッケージ等の (2) マークの数字が収録字幕の数を表しています。
- ◆ ディスクにより、ディスクに収録されているメニュー画面でのみ切り換えが可能場合があります。
- ◆ 字幕の切り換えは初期設定画面でも行うことができます。
- ◆ 操作がされていない状態ではディスクの初期設定の字幕が表示されます。

再生中にアングルを切り換える

DVDに複数の角度（アングル）から撮影した画像が収録されている場合再生中にアングルを切り替えることができます。

■リモコンでの操作

- 再生中にANGLEボタンを押すごとにアングルが切り換わります。



- ◆この機能はアングルが複数収録されている場合だけ有効です。
- ◆DVDパッケージ等のマークの数字が収録されているアングルの数を表しています。

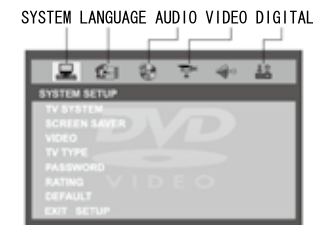
※本操作は本体ではおこなえません。

DVDビデオの初期設定（1）

映像再生中に画像にて情報の設定が行えます。

■リモコンでの操作

- SETUPボタンを押すとモニター上にメニュー情報が表示されます。



■言語の設定

- ◀ ▶ ボタンでLanguageを選択し、ENTERボタンを押します。



OSD LANGUAGE（画面言語）

ENGLISH/CHINESE/GERMAN/SPANISH/FRENCH/PORTUGUESE/RUSSIAN

AUDIO LANG（音声言語）

CHINESE/ENGLISH/JAPAN/FRENCH/SPANISH/PORTUGUESE/LATIN/GERMAN

SUBTITLE LANG（字幕言語）

CHINESE/ENGLISH/JAPAN/FRENCH/SPANISH/PORTUGUESE/GERMAN/OFF

MENU LANG（メニュー画面）

TV SYSTEM/SCREEN SAVER/VIDEO/PASSWORD/RATING/DEFAULT

- 各項目を ▲ ▼ ボタンで選び、ENTERボタンを押すと、選択項目が右側に表示されます。
- 設定した項目を ▲ ▼ ◀ ▶ ボタンで選びENTERボタンで決定します。
- SETUP ボタンで、はじめの画面に戻ります。

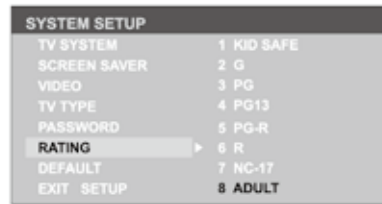
※本操作は本体ではおこなえません。

DVDビデオの初期設定 (2)

■視聴制限の設定

- DVDビデオにはお子様に暴力シーンや成人向けのシーンを見せないように視聴制限ができるものがあります。

▲ ▼ ボタンでRATINGSを選択し、ENTERボタンを押す。



1 KID SAFE
2 G
3 PG
4 PG13
5 PG-R
6 R
7 NC-17
8 ADULT

■パスワードの設定

- 4つの数字を入力しENTERボタンで決定。



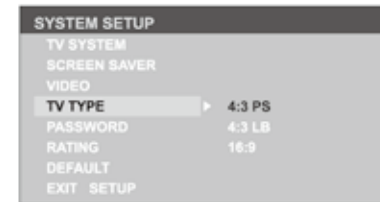
- ◆パスワードは忘れないようにメモをしておくことをおすすめします。
- ◆パスワードを入力せずにこの機能の設定はできません。
- ◆視聴制限のレベルはディスクに記録されています。記録されていないディスクでは視聴制限はかけられません。
- ◆ディスクによっては視聴制限されたシーンのみを飛ばして再生するものもあります。詳しくはディスクの説明書をご覧ください。

※本操作は本体ではおこなえません。

DVDビデオの初期設定 (3)

■映像の設定

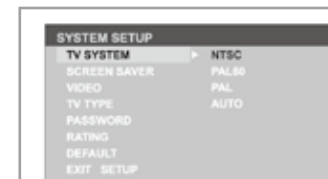
- ◀ ▶ ボタンでVIDEOを選択し、ENTERを押す。



TV ASPECT (画面縦横比)
16:9 (ワイド画面) / 4:3PS/4:3LB
PS=パンスキャン
ディスクに収納されている画像が16:9のときは左右が切れた映像になります。
LB=レターボックス
ディスクに収納されている画像が16:9のときは上下に黒い帯が出ます。

TV SYSTEM(テレビ方式)
NTSC/PAL/AUTO
NTSC: NTSC方式のTV (日本・アメリカ・韓国など)
PAL: PAL方式のTV (中国・ドイツなど)
AUTO: 自動選択

- 各項目を ▲ ▼ ボタンで選び、ENTERボタンを押すと選択項目が右側に表示されます。設定したい項目を ▲ ▼ ボタンで選びENTERボタンで決定します。



TV SYSTEM → NTSC
NTSC設定にしてください。



DEFAULT → RESTORE
初期設定にリセット出来ます。

※本操作は本体ではおこなえません。

保証・アフターサービスについて

愛情点検 長年ご使用のDVDプレーヤーの点検を！



熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

こんな症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても、映像や音が出ない
- 映像が時々消えることがある
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする
- 電源スイッチを切っても映像や音が消えない
- 内部に水や異物が入った
- 電源コードが傷んだ



ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源系統の配線をはずし、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

保証・アフターサービスについて

■ 製品の保証について

- 1 保証書が付いております。販売店で「販売店名・購入日」等の記入をお確かめのうえ、受け取ってください。
- 2 保証書の保証規定に従い、責任を持ってアフターサービスを致しますので、内容をよくお読みのうえ必ず保存してください。
- 3 本製品の故障に伴う二次的損害（事業利益・事業中断・他の機器損害その他工賃等の金銭的損害を含む）に関して当社は一切の責任を負わないものとします。予めご了承ください。

●保証期間は、お買い上げの日から1年間です。